

総合計画第3期推進計画 経過報告

8/6（火）庁議

1. 総合計画見直しの概要
2. 令和5年度「総合計画を考えるWG」の取組
3. 依頼内容等
4. 今後のスケジュール



1. 総合計画見直しの概要



1. 総合計画見直しの概要（総合計画の構成と計画期間）

【計画の構成】



【構成要素】

【基本構想】

第七次総合計画期間内の改訂では 変更をしない想定の箇所（議決済）

- まちづくりの基本理念「ビジョン」めぶく。～良いものが育つまち(Where good things grow.)～

3 から 4 年ごとの見直しを通じて計画を推進

- まちづくりの方向性
- 重点テーマ、重点施策、重点事業
- 計画推進に向けた取組方針

【計画期間】



- ①新型コロナウイルス
- ②社会・経済のデジタル化
- ③外国人住民の増加
- ④行財政運営の最適化

改訂の視点

- ①未来への投資（こども政策）
- ②生産性・効率性の向上
- ③共生社会の推進
- ④行財政改革の推進（最適化）

1. 総合計画見直しの概要（基本構想、推進計画）

	内容		期間
基本 構想		ビジョン めぶく。～良いものが育つまち (Where good things grow.) ～	10年間 (2018～2027)
	政策 方針	将来都市像 新しい価値の創造都市・前橋	
		行動指針 ①認め合い、支え合う ②つながり、創造する ③未来への責任を持つ	
		まちづくりの柱 6つのまちづくりの柱（①教育・人づくりほか）	
		人口の目標 2027年度：概ね318,000人	
		土地利用の方針 都市的土地利用と自然的土地利用の適正な配置の 組合せにより、調和のとれた土地利用を推進	
推進 計画	まちづくりの方向性	まちづくりの柱に基づき、 10年度に目指すまちの姿を設定	10年間 (2018～2027) ※3～4年ごとに見直し
	重点テーマ、重点施策	・ 緊急かつ重点的に取り組むテーマ ・ 重点テーマに基づき推進する施策（19施策）	

1. 総合計画見直しの概要（体系図 6章—19施策—51重点事業

■推進計画の範囲

まちづくりの方向性、重点テーマ（6章）

まちづくりの方向性（まちづくりの柱）	重点テーマ
第1章 人をはぐくむまちづくり（教育・人づくり） 【10年後に目指す姿】 ふるさとを愛し、多様性を尊重する心豊かな人間性を育むとともに、あらゆる世代が共に学び、支え合えるまちを目指します。	主体性・社会性の育成
第2章 希望をかなえるまちづくり（結婚・出産・子育て） 【10年後に目指す姿】 結婚や出産の希望を叶えられ、子育てを楽しむことができるまちを目指します。	結婚・出産・子育ての希望実現

第6章 持続可能なまちづくり（都市基盤） 【10年後に目指す姿】 人口減少・少子高齢社会に対応した都市基盤の構築を推進し、将来にわたり安全で、安心して暮らせるまちを目指します。	都市機能の充実と安全・安心の確保
--	------------------

重点施策（19施策）

重点施策
1 個性を伸ばし、主体性を育む人づくり
2 学び合い、高め合う人づくり
3 ふるさとを愛し、未来へ繋げる人づくり
1 結婚や出産に対する支援の充実
2 子育て支援の推進
3 子育てと仕事の両立支援

1 都市機能の集約と拠点性の向上
2 交通ネットワークの充実
3 環境配慮型社会の形成
4 安全・安心なまちづくりの推進

重点事業 51事業

施策の方向性	No.	重点事業
(1) 一人ひとりが学ぶ喜びを実感できる学校教育を展開します	1	一人ひとりの学びの推進
(2) すべての子どもが自分の力を伸ばすことができる教育環境を提供します	2	個に応じた教育の推進
(3) 図書館の機能を充実し、市民の主体的な学びの場を提供します	3	図書館の機能充実
(1) 人間性を高める学校・園づくりを推進します	4	人間性を高める学校・園づくりの推進
(2) 豊かな地域活動を通じて社会性を育みます	5	地域活動を通じた社会性の育成
(3) 一人ひとりの知識や経験を地域づくりに繋げる機会を提供します	6	地域で活躍する人材の育成と社会教育の充実
(1) 地域の文化や豊かな自然に触れて学ぶ機会を確保します	7	地域の文化や自然を活かした体験活動の推進
(2) 文化財等に親しみ、郷土への愛着の心を未来へ繋げていきます	8	文化財の維持管理・活用促進
(1) 結婚を望む人誰もが結婚できる環境をつくります	9	結婚の希望が実現できる環境づくり
(2) 子どもを持ちたいという希望を実現できるまちをつくります	10	妊娠・出産への支援
(1) 子育てに関する悩みや不安を解消するための支援を推進します	11	子育て世代への包括的な支援
(2) 子育て世代が交流できる環境づくりを進めます	12	地域の施設を活用した子育て支援
(1) 保育を必要とする児童の受入先を整備します	13	就学前の子どもの預け先の確保
(2) 子どもが安心して過ごすことができる居場所をつくります	14	放課後の子どもの居場所づくり

(1) 今後の社会情勢を考慮し、地域の特性に応じた土地利用を推進します	41	合理的な土地利用の推進
(2) まちの拠点において都市基盤を整備し都市機能を集約した利便性の高いまちをつくります	42	都市基盤整備の推進と都市機能施設の誘導
(3) 市有資産の適切な維持保全と財政負担の軽減を両立し、市民が必要とする行政サービスの維持・向上を図りながら、持続可能な行政運営を目指します	43	ファシリティマネジメントの推進
(1) 公共交通の利便性を向上します	44	公共交通の利便性向上
(2) 自転車を気軽に利用して、安全に移動できるまちを実現します	45	自転車のまち前橋の推進
(3) 幹線道路のネットワークを向上させ交通網を活性化します	46	安全・安心で円滑な道路環境整備の推進
(1) 温室効果ガスの削減に向けた取組を推進します	47	温室効果ガスの削減推進
(2) 廃棄物の発生抑制や適正処理により、環境負荷を低減します	48	ごみ減量化と安定処理の推進
(1) リスク（危険）を正しく理解し、備えることで万が一の場合も被害を最小にします	49	地域防災力の向上
(2) 災害に強い上下水道システムの構築を推進します	50	災害に強い上下水道システムの構築
(3) 消防救急体制の充実・強化を促進します	51	消防救急体制の充実・強化

2. 令和5年度「総合計画を考えるWG」の取組



2.総合計画WG（目的、対象等）

●全体の目的

『新しい価値の創造都市・前橋』の実現に向けて、総合計画の考え方を全庁的に共有する

●達成したいこと

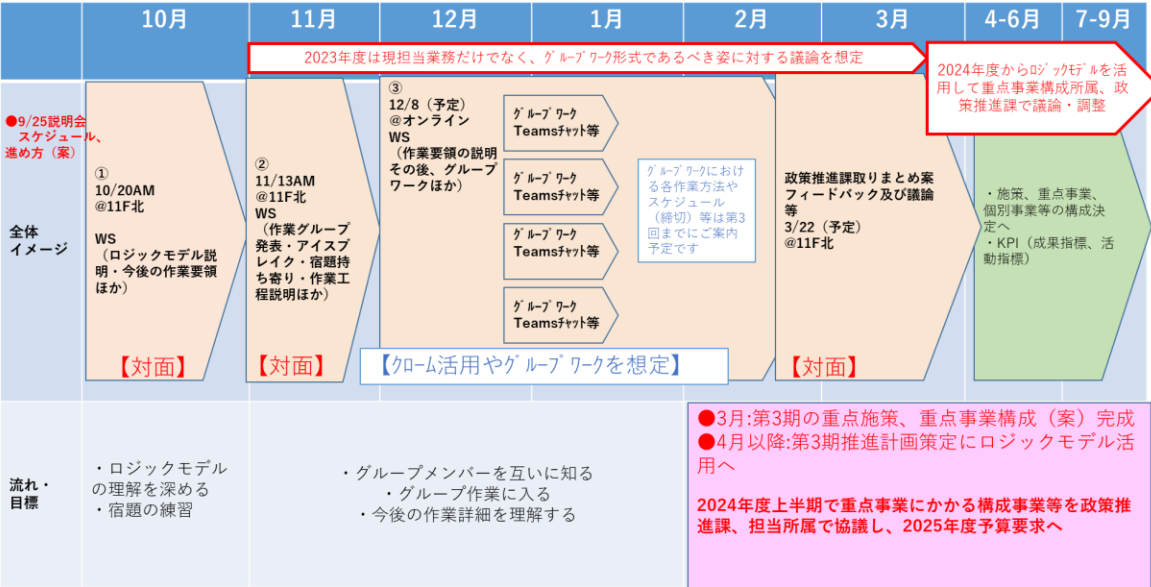
- ・重点事業（51事業）すべてのロジックモデルが完成していること
- ・参加した職員が、通常業務でロジックモデルを取り入れていること
- ・計画作成過程の中で、担当課同士がコミュニケーションを図ること

1.対象

総合計画所管課 計54課、74人（副参事～主事）
①重点事業の主管課
②重点事業の構成所属
③財政課、行政管理課、職員課、（教）総務課など

2.期間

R5.10月からR6.3月

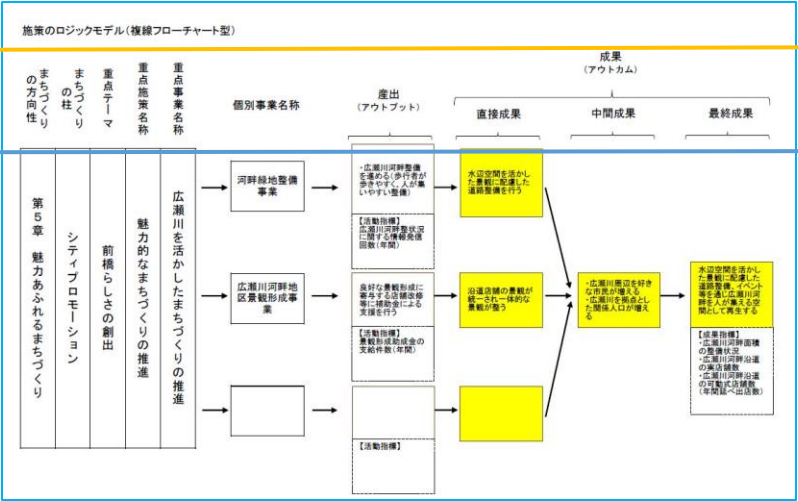


2.総合計画WG（活動内容）

3.内容

ロジックモデルを活用して
総合計画を考える

原因
手段



結果
目的

ポイント

- ・ **事業（目的と手段）を可視化する**
コミュニケーションツールとしても有効（上司と部下、担当者と市民、政策推進課と担当課）
- ・ **成果測定や指標の設定、改善が容易になる**
目的や手段が整理されたうえで、どの効果を測定するかが設定しやすい
- ・ **事業の属人化を防ぐ手段に貢献する**
目的の引継ぎが可能となり、所属や所属間で共有可能

(参考) 群馬県総合計画

バックキャストを**見える化**

※群馬県総合計画冊子

< 7つの政策の柱 >

バックキャスト思考で描いた2040年に目指す姿の実現に向け、7つの政策の柱を設定しました。



多様な県民の活躍を支える移動手段の確保



- ・ 自動車を使えない県民が安全で快適に外出することが可能になっている。
- ・ 都市・地域間の連携が強化されている。
- ・ 交通人身事故発生件数が大きく低減されている。

現 状	KPI	2025
—	包括的な支援体制が整備されている市町村の数	14市町村
50.3%	年次有給休暇取得率	70%
6,308万人	公共交通（鉄道・乗合バス）の利用者数	6,308万人の維持

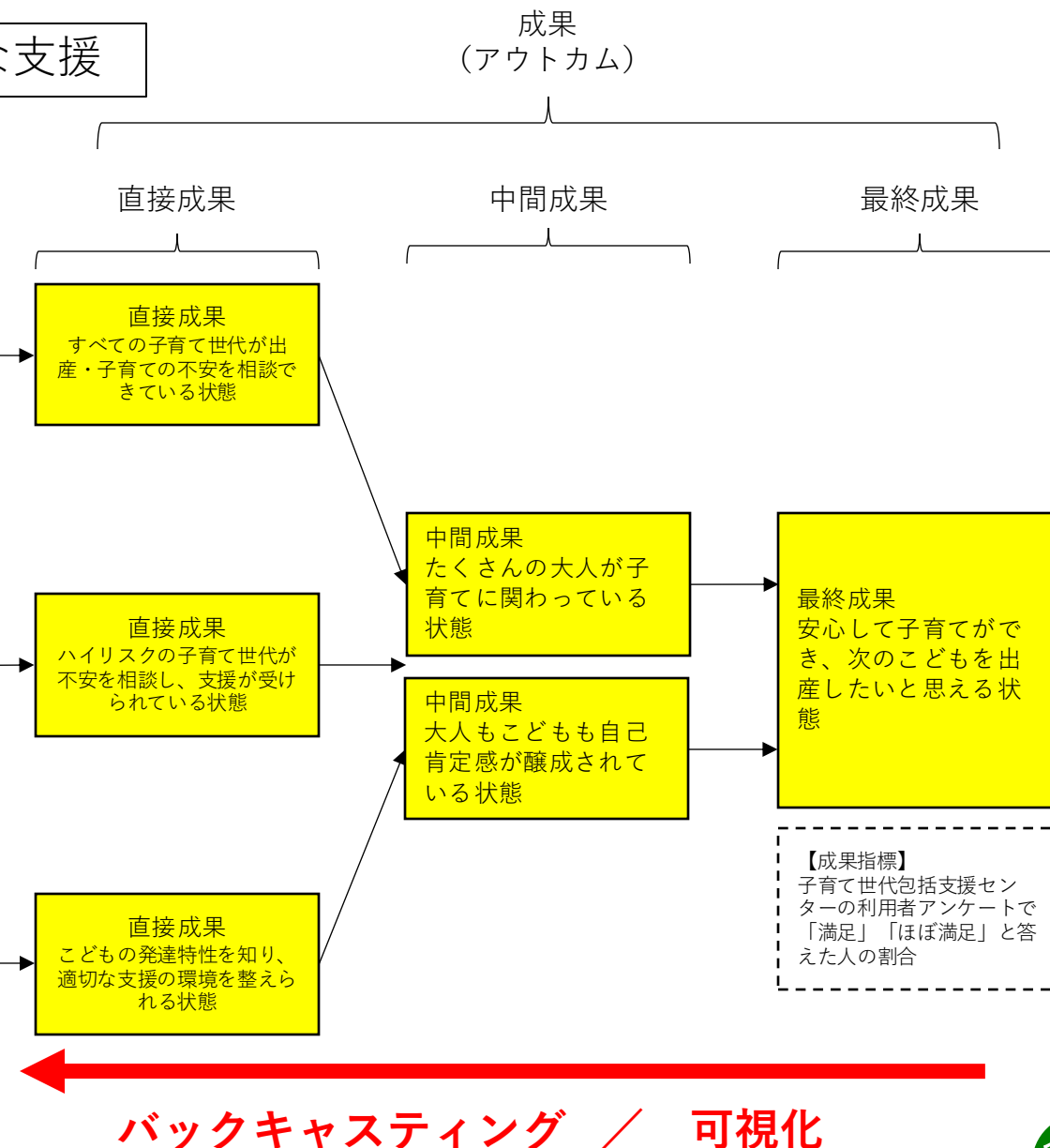
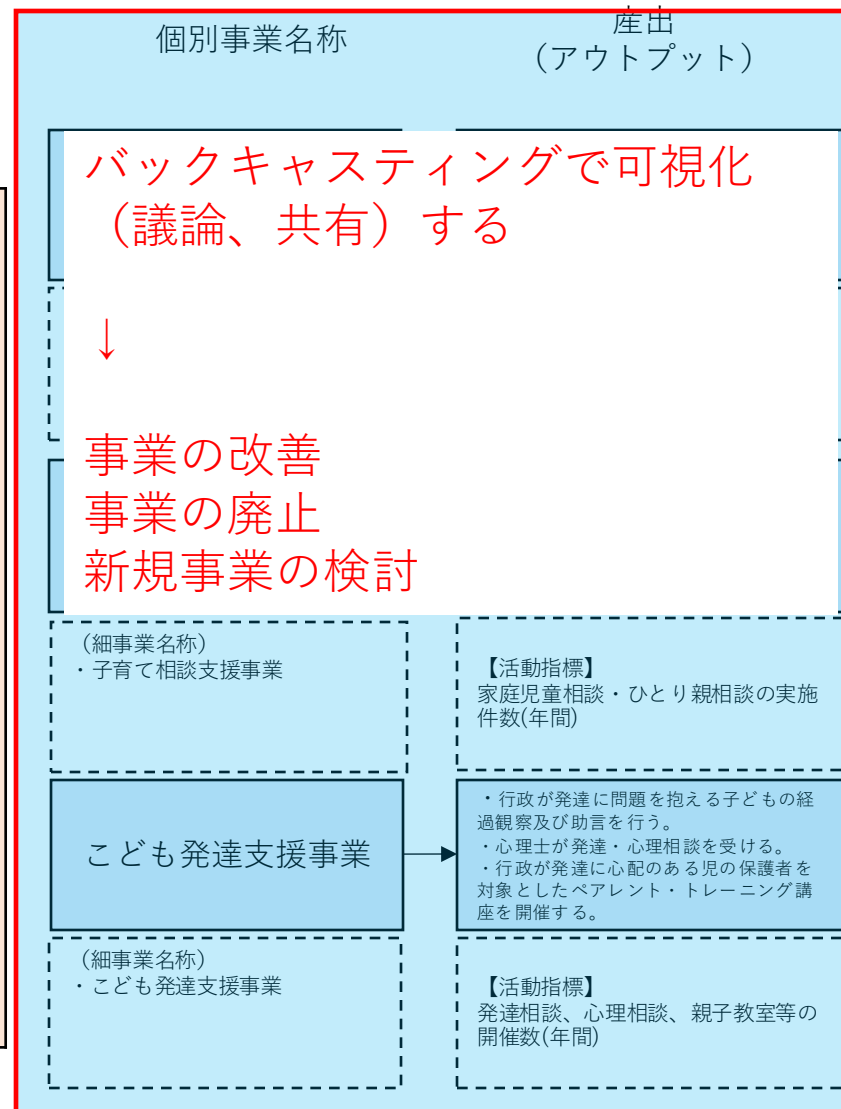
用語解説	
LGBTQ	レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（心と体の性の不一致）、クエスチョニング（性自認や性的指向を定めないもの）の頭文字をとった総称。
AIデマンド交通	利用者の予約により指定された時間と場所へ、AIを活用した配車等により送迎する交通サービス。

2.総合計画WG（成果物）

例：重点11_子育て世代への包括的な支援

まちづくりの方向性
まちづくりの柱
重点テーマ
重点施策名称
重点事業名称

第2章 希望をかなえるまちづくり	結婚・出産・子育て	結婚・出産・子育ての希望実現	子育て支援の推進	子育て世代への包括的な支援
------------------	-----------	----------------	----------	---------------



2.総合計画WG（成果物）

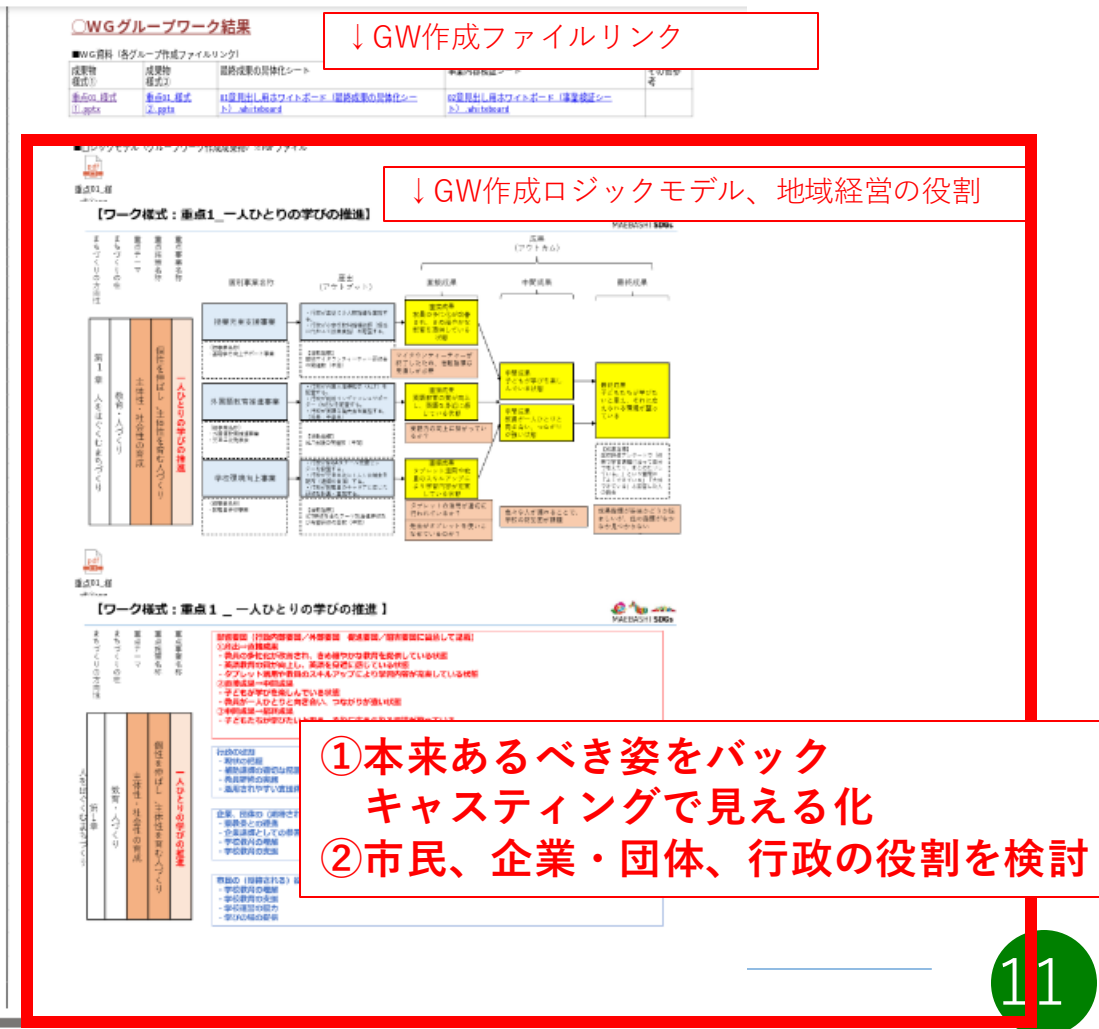
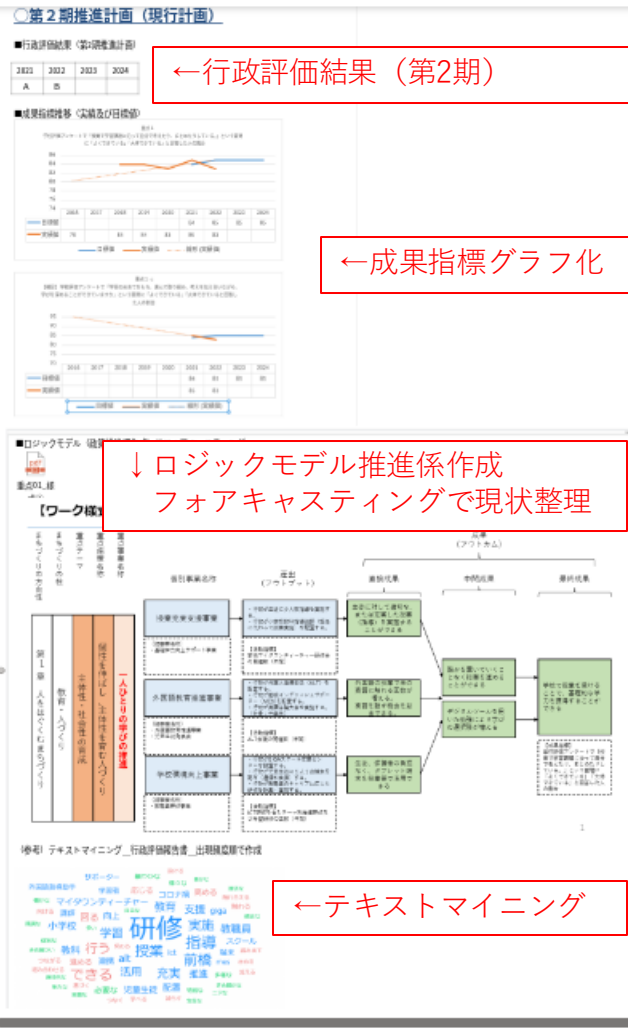
51重点事業のロジックモデルが完成（Onenoteの構成）

- ・ 行政評価結果
- ・ 成果指標実績
- ・ ロジックモデル（現行可視化）
- ・ ロジックモデル（GW成果の可視化）

現行の計画（第2期推進計画）

第3期推進計画

総合計画第3期計画構成（検討）		
第2期推進計画（本冊...）	重点01_一人ひとりの学...	
第1章_教育・人づくり	重点02_個に応じた教育...	
第2章_結婚・出産・...	重点03_図書館のあり方...	
第3章_健康・福祉	重点04_人間性を高める...	
第4章_産業振興	重点05_地域活動を通じ...	
第5章_シティプロモ...	重点06_地域で活躍する...	
第6章_都市基盤	重点07_地域の文化や自...	
	重点08_文化財の維持管...	
↑ 各重点事業ごとにWG結果や、行政評価結果をまとめたページを作成		
セクションの追加	ページの追加	



2.総合計画WG（体系図案）

第七次前橋市総合計画「第3期推進計画」の全体像（体系図）06/03/19時点

まちづくりの方向性（まちづくりの柱）	重点テーマ	重点施策	施策の方向性	No	重点事業
第1章 人をはぐくむまちづくり （教育・人づくり） 【10年後に目指す姿】 ふるさとを愛し、多様性を尊重する心豊かな人間性を育むとともに、あらゆる世代が共に学び、支え合えるまちを目指します。	主体性・社会性の育成	1 個性を伸ばし、主体性を育む人づくり	(1) 一人ひとりが主体的、創造的に学ぶ学校教育を展開します (2) すべての子どもが自分の力を伸ばすことができる教育環境を提供します (3) 図書館の機能を充実し、市民に開かれた学びの場を提供します	1 一人ひとりの学びの推進 2 インクルーシブ教育の推進 3 図書館の機能充実	
2 学び合い、高め合う人づくり		(1) 人間性を高める魅力ある学校づくりを推進します (2) 一人ひとりの知識や経験を地域活動や地域づくりに繋げる機会を提供します	4 教育の質を高める学校づくりの推進 5 地域で活躍する人材の育成と社会教育の充実		
3 ふるさとを愛し、未来へ繋げる人づくり		(1) 地域の文化や豊かな自然に触れて学ぶ機会を確保します (2) 文化財等に親しみ、郷土への愛着の心を未来へ繋げていきます	6 地域の文化や自然を活かした体験活動の推進 7 文化財の維持管理・活用促進		
第2章 希望をかなえるまちづくり （結婚・出産・子育て） 【10年後に目指す姿】 結婚や出産の希望を叶えられ、子育てを楽しむことができるまちを目指します。	結婚・出産・子育ての希望実現	1 結婚や出産に対する支援の充実	(1) 結婚を望む人誰もが結婚できる環境をつくります (2) 子どもを持ちたいという希望を実現できるまちをつくります	8 結婚の希望が叶える環境づくり 9 妊娠・出産への支援	
2 子育て支援の推進		(1) 子育てに関する悩みや不安を解消するための支援を推進します (2) 地域全体ですべてのこどもの育ちを支えます	10 子育て世代への包括的な支援 11 地域と連携した子育て支援		
3 子育てと仕事の両立支援		(1) 保育を必要とする児童の受け入れを確保します (2) 子どもが安心して過ごすことができる居場所をつくります	12 就学前の子どもの預け先の確保 13 放課後の子どもの居場所づくり		
第3章 生涯活躍のまちづくり （健康・福祉） 【10年後に目指す姿】 充実した医療福祉環境のもと、生涯を通じた心や体の健康づくりを推進するとともに、誰もが自分らしく生きがいを持ち、共に支え合いながら活躍できるまちを目指します。	生涯にわたる健康の維持	1 地域包括ケアの推進	(1) 保健・医療・介護・地域の連携を強化します (2) 自治会をはじめとする、地域コミュニティへの支援を強化します (3) 障害のある人もない人も共に生きる地域社会を目指し、自立と社会参加を支援します	14 地域包括ケアシステムの推進 15 自治会をはじめとする、地域コミュニティへの支援の推進 16 障害者の活躍促進	
2 健康づくりと介護予防の推進		(1) 生涯にわたる心身の健康づくりにより、誰もが生きやすいまちをつくります (2) 介護予防活動の推進と支え合うための人づくり、ネットワークづくりを推進します	17 心身の健康づくり事業の推進 18 介護予防と高齢社会を支える人づくりの推進		
第4章 活気あふれるまちづくり （産業振興） 【10年後に目指す姿】 既にあるしごとの魅力を高めるとともに、新たなしごとを創出し、市民それぞれが個性を活かして活躍できるビジネスチャンスにあふれたまちを目指します。	地域産業の新たな展開	1 地域産業の基盤強化・活性化	(1) 事業者の事業継続と新たな挑戦を支援します (2) 地域での経済循環を促進します (3) 前橋が有する優位性を活かした企業の誘致を推進します	19 事業者の事業継続支援と新市場の開拓 20 地域経済循環の推進 21 企業立地の推進	
2 働く意欲と機会の創出		(1) 女性活躍の推進と地域産業を支える人材を確保・育成します (2) 意欲の高い人材が就業しやすい環境をつくります	22 女性活躍と人材確保・育成の推進 23 包括的な起業支援		
3 魅力ある農林業への転換		(1) 次世代の農業の担い手確保・育成します (2) 時代の変化に対応した農林業経営を推進します (3) 選ばれた商品としての前橋産農産物の魅力を高めます	24 地域農業の担い手の確保・育成 25 農業基盤の安定支援 26 実効性の高い販売戦略の展開		
第5章 魅力あふれるまちづくり （シティプロモーション） 【10年後に目指す姿】 地域の魅力を創造、発信し、誰もが訪れ、住み続けたいまちを目指します。	前橋らしさの創出	1 地域資源を活かした新たな観光振興	(1) 赤城山の観光資源の創出、また新たな魅力を発掘し、発信します (2) 前橋固有の歴史文化遺産と文化芸術拠点の活用により、関係人口の増加を目指します (3) スポーツ環境の充実、振興を図るとともに、更なる観光や経済の活性化を目指します	27 赤城山ツーリズム・スローシティの推進 28 歴史・文化・芸術の活用 29 スポーツ環境・イベントの企画とスポーツ環境の充実	
2 移住・定住促進		(1) 地域が主体となり本市の魅力を伝え、個々の希望に寄り添うきめ細かな移住・定住支援を展開します (2) 若者が市内に定着するきっかけを創出します	30 移住・定住の促進 31 若者の定着促進		
3 市民主体の魅力づくりの推進		(1) 多様な主体が当事者意識を持って連携し、魅力づくりを推進します (2) 移住が持つ魅力や個性を発見、磨き上げ、市民が連携し、機動的な情報発信をすることで、イメージ向上に繋げます	32 民間との連携推進 33 魅力発信の充実・推進		
4 魅力的なまちづくりの推進		(1) 官民連携のまちづくりにより、まちなかの魅力を高め、にぎわい・活気のあるまちを実現します (2) 景観に配慮し、広瀬川河畔を人が集える空間として再生します	34 まちなかの魅力向上 35 広瀬川を活かしたまちづくりの推進		
5 誰もが活躍できるまちづくりの推進		(1) 市民への多文化共生を促進し、誰もが自分らしく活躍できる地域社会の実現を目指します	36 多文化理解促進・共生推進		
第6章 持続可能なまちづくり （都市基盤） 【10年後に目指す姿】 人口減少・少子高齢社会に対応した都市基盤の構築を推進し、将来にわたり安全で、安心して暮らせるまちを目指します。	都市機能の充実と安全・安心の確保	1 都市機能の集約と拠点性の向上	(1) 人口減少・高齢化社会を克服し、地域の特性に応じた土地利用を推進します (2) 公共交通の利便性を向上します (3) 公共交通安全の確保と市営道路の活用を推進します	37 合理的な土地利用と良好な市街地の形成 38 ファシリティアマネジメントの推進 39 公共交通の利便性向上	
2 交通ネットワークの充実		(1) 公共交通の利便性を向上します (2) 地域に多様な移動手段を確保し、気軽に移動できるまちを実現します (3) 幹線道路のネットワークを向上させ交通網を活性化します	40 多様な移動手段の確保 41 安全・安心で円滑な道路環境整備の推進		
3 環境配慮型社会の形成		(1) 廃棄物の発生抑制や適正処理により、環境負荷を軽減します (2) リスク（危険）を正しく理解し、備えることで万が一の場合も被害を最小にします (3) 強靱な水道システムと持続可能な下水道整備を推進します	42 グリーンランドスフォーム（GX）の推進 43 ごみ減量化と適正処理の推進 44 地域防災力の向上		
4 安全・安心なまちづくりの推進		(1) 消防救急体制の充実・強化を促進します	45 強靱な上下水道システムの構築 46 消防救急体制の充実・強化		

(案)

【重点事業数】
5 1 → 4 6

1章 8 → 7 重点事業
2章 6 重点事業
3章 6 → 5 重点事業
4章 9 → 8 重点事業
5章 11 → 10 重点事業
6章 11 → 10 重点事業

3. 依頼内容等



3. 依頼内容等

1. 担当所属

庁内 54所属

新46事業：想定主管課、構成所属、財政課、行政管理課、職員課
各部局主管課

参考：総合計画WG 54課79人（主管課補助職員、主管課、構成所属、5階）

◆取りまとめ担当課

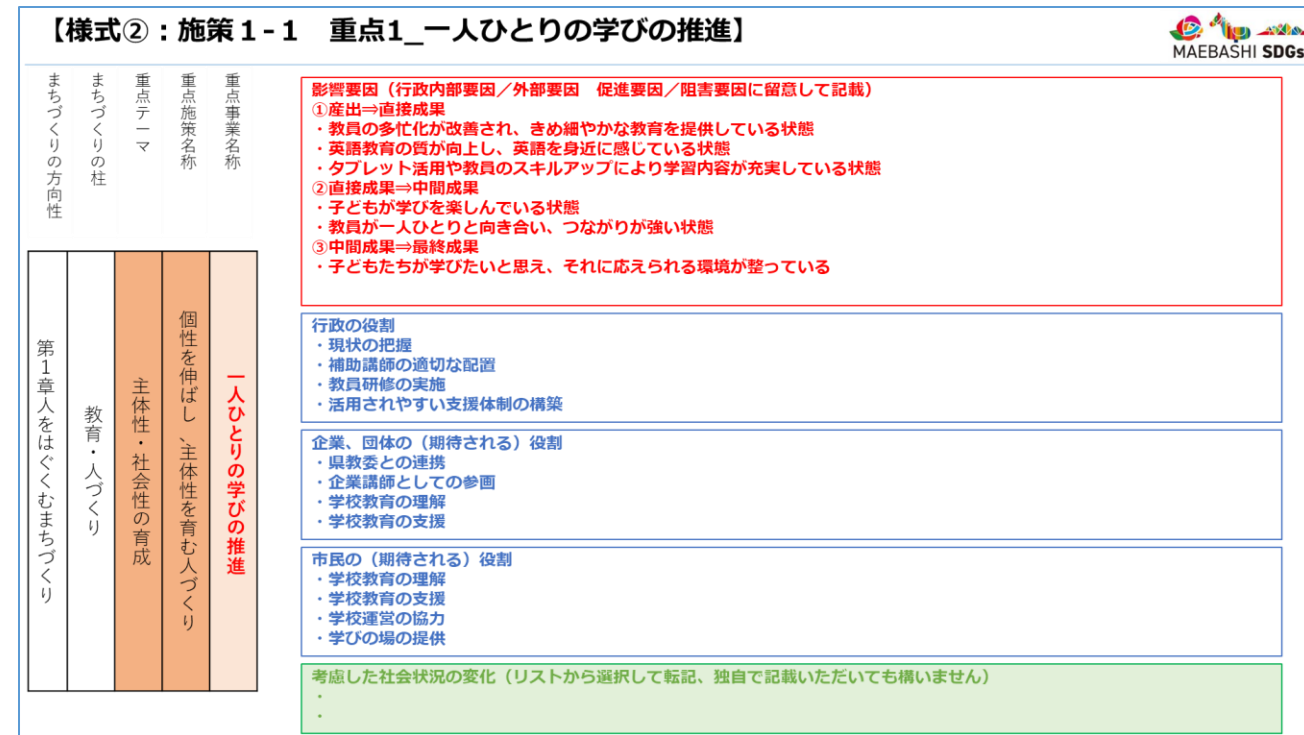
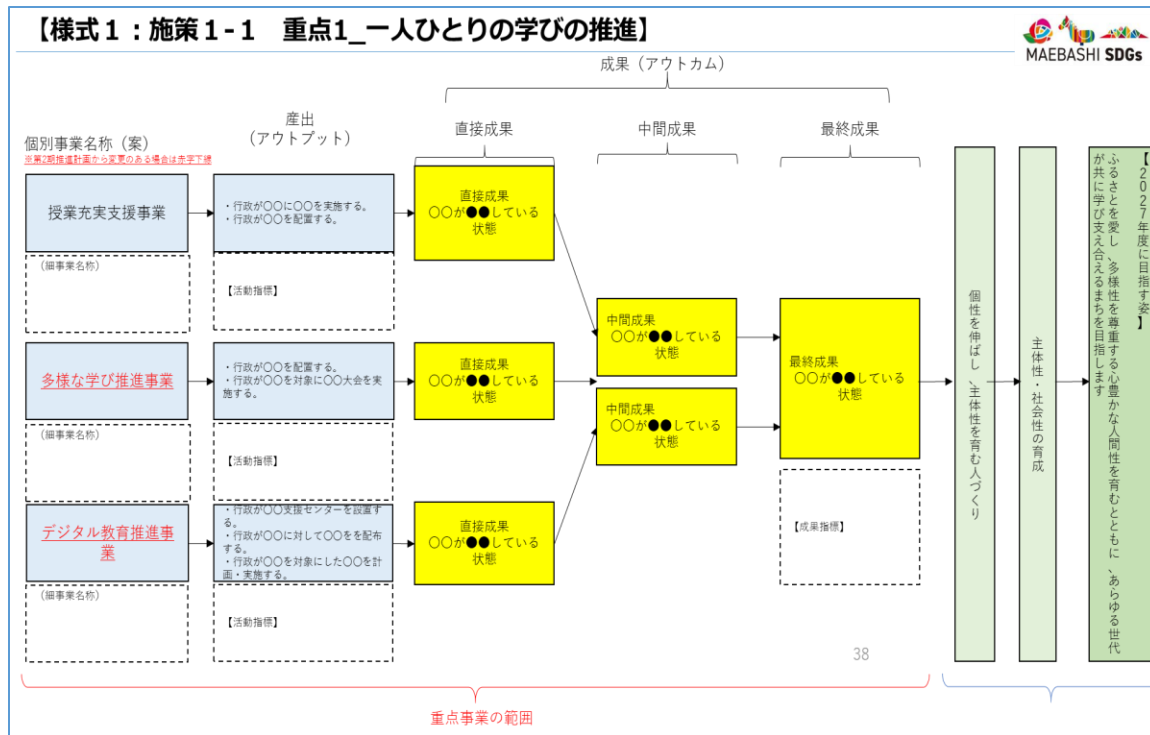
46重点事業ごとに主管課が取りまとめ

1	一人ひとりの学びの推進	学校教育課
2	<u>インクルーシブ教育の推進</u>	教育支援課、学校教育課
3	図書館の機能充実	図書館

3. 依頼内容等

令和5年度のWGと同様、様式1・様式2を各関係課で作成いただきます。

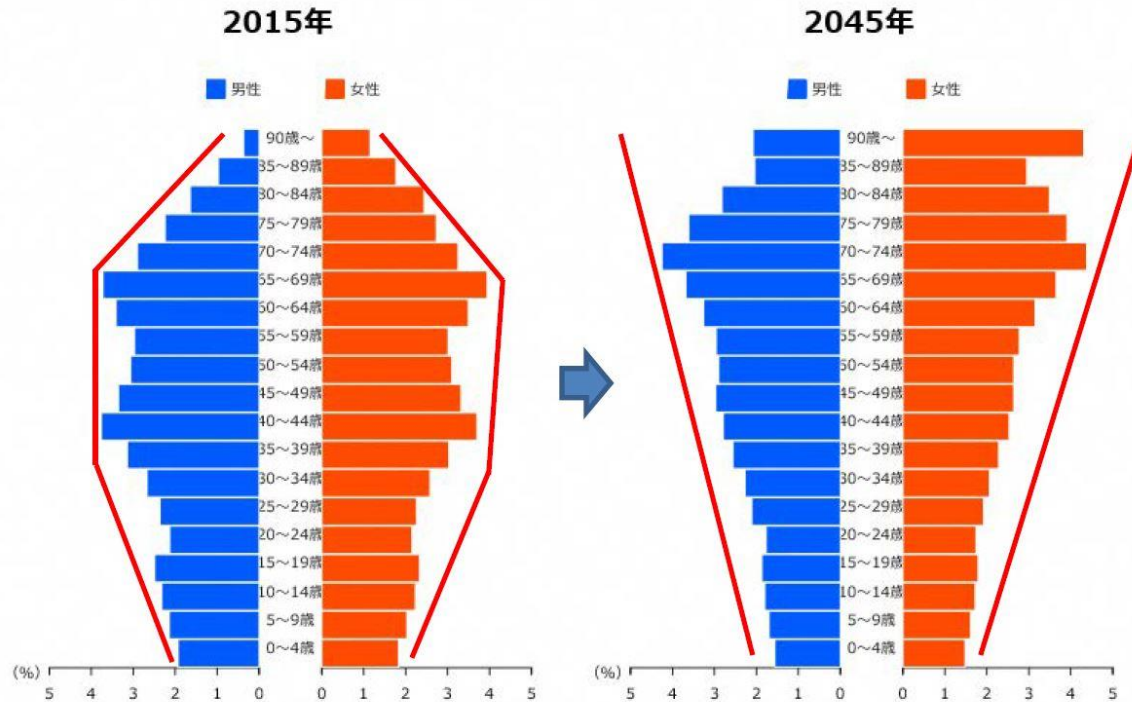
【重要】ロジックモデルはあくまで仮説にすぎません（＝正解はありません）
議論した結果をまとめる（可視化、共有化）ことに価値があります



3. 依頼内容等

社会構造の変化（前橋市における将来人口推計）

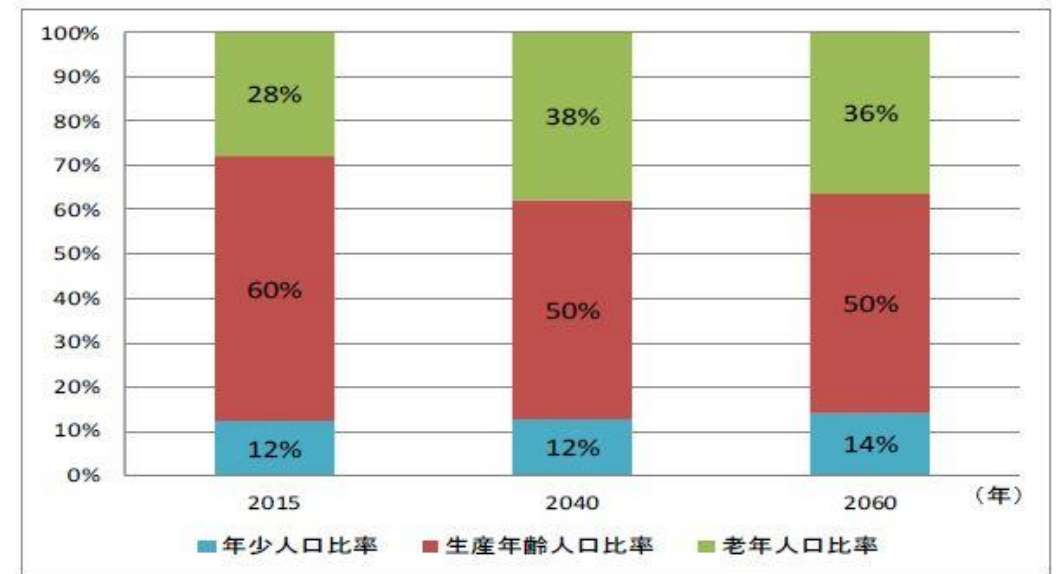
【前橋市の人口ピラミッド（2015年→2045年）】



出典：国勢調査

【年齢3区分の割合】

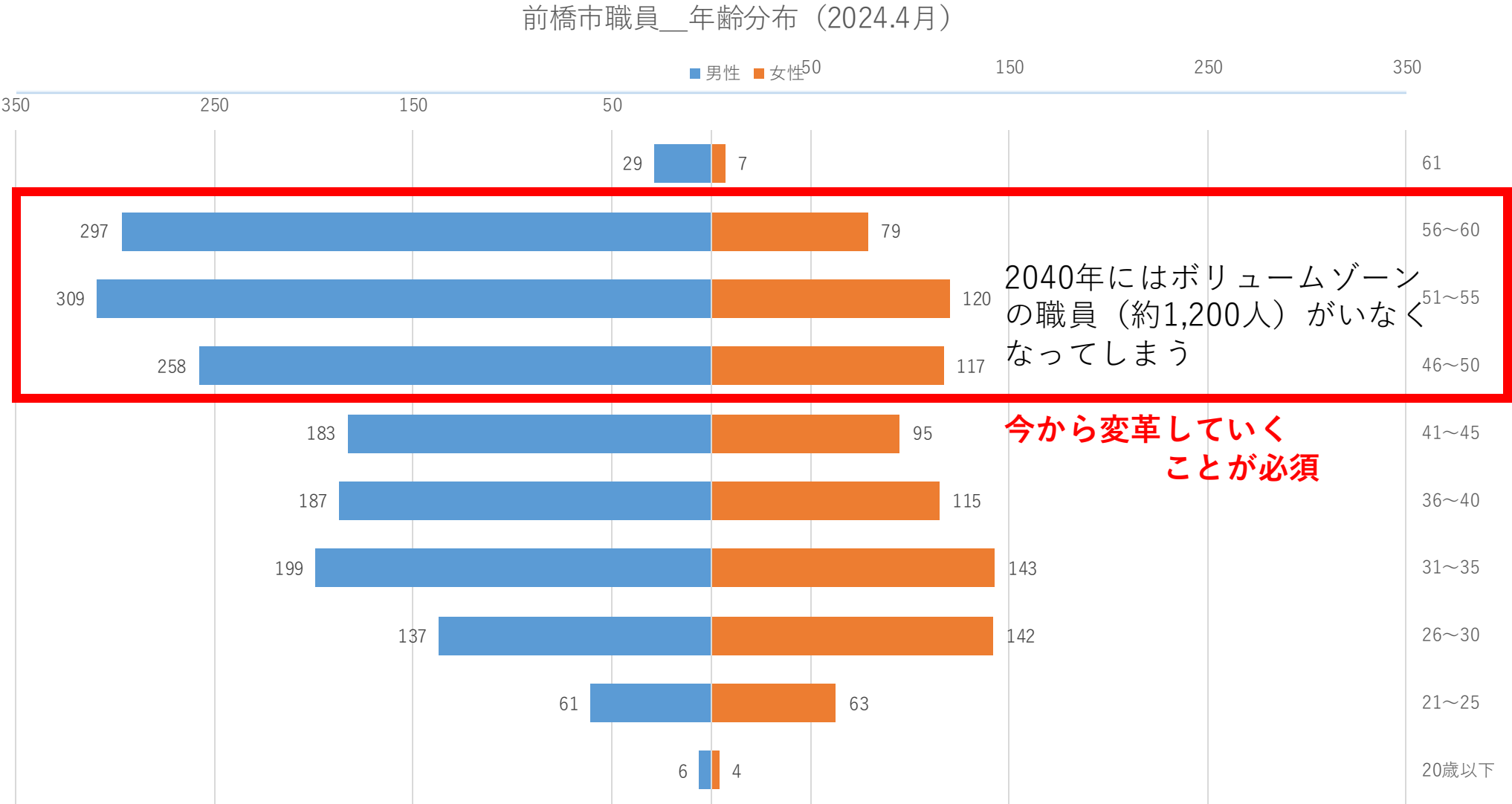
将来展望



高齢人口がピークに達し、労働力不足が深刻化する

- 一方で、
- ・自治体職員も人が減っていく
 - ・低下しない住民の期待レベル

3. 依頼内容等



※2024.4.1時点の一般常勤職員2,551人の内訳
（再任用、任期付、交流受入、高校教員、幼稚教員、会計年度、特別職を除いた職員）

3. 依頼内容等

◆第3期推進計画策定にかかる改訂の4つ視点

見直しの視点	主な取組	主に関連するまちづくりの方向性
1 未来への投資（こども政策）	教育の質の向上 子育て施策の強化	すべて
2 生産性・効率性の向上	アフターコロナ 社会・経済のデジタル化 多様な働き方の推進	第4章 第6章
3 共生社会の推進（障害の有無、LGBTQ、外国人等）	認め合い、支え合う社会の推進 多文化共生社会の推進	第1章 第5章
4 行財政改革の推進（最適化）	ファシリティマネジメント	第6章

市長マニフェストとの整合等（検討課題）

・第3期推進計画については、仮作成した46の重点事業についてマニフェストの整合を意識しながら重点事業に位置付ける事業を整理していく（現状、総合計画第2期推進計画に位置付けているR6年度予算について、市長マニフェストとの関連性について突合した結果、54％は連動している状況）

4. 今後のスケジュール



4. 今後のスケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①ロジックモデル（協議、作成） ～8/30（金）		ロジックモデル協議、作成作成（主担当課、構成所属）				
②第3期推進計画重点事業構成案作成 （重点事業-個別事業調整）			第3期推進計画構成案調整			
③R7当初予算要求 （重点事業予算の位置づけ）				R7当初予算要求 重点事業位置づけ整理		
④成果指標、活動指標設定 （目標値含む）					施策、重点事業、個別事業等の構成決定へ・KPI（成果指標、活動指標調整など）	
⑤冊子作成					冊子作成作業（構成、テキスト、データ）	
					市長マニフェストとの整合・整理	
創生本部会議／議会						
		●第1回有識者会議・行政評価結果				●第2回有識者会議・改訂素案

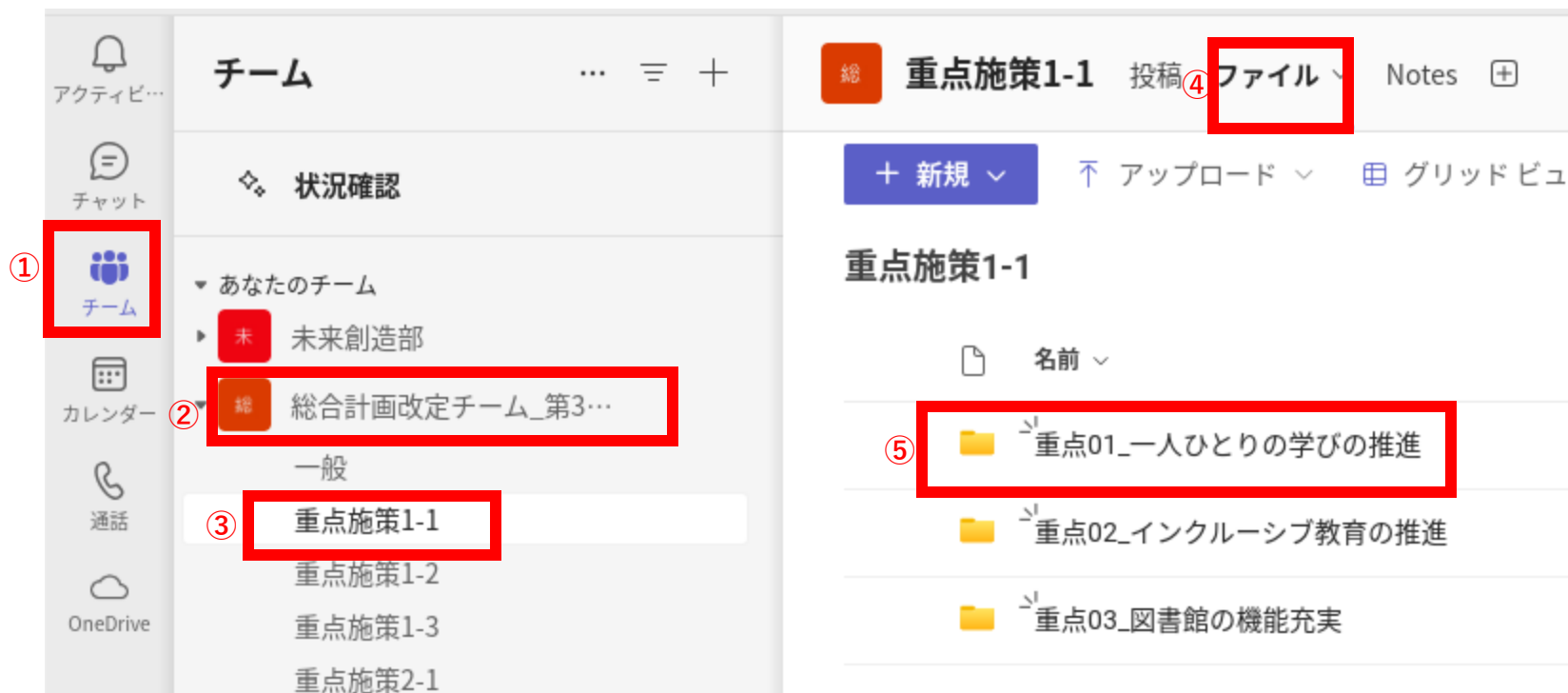
第3期推進計画構成、体系案

年内…第3期推進計画冊子（案）

作業環境

Microsoft teams－総合計画策定チーム－重点施策チャンネル内（19チャンネル）

※各重点事業は重点施策内にフォルダ有



【作業ファイル（場所）】

- ①チームタブ
- ②総合計画策定チーム
- ③該当の重点施策を押下
- ④ファイルタブ押下
- ⑤該当重点事業フォルダ内に格納

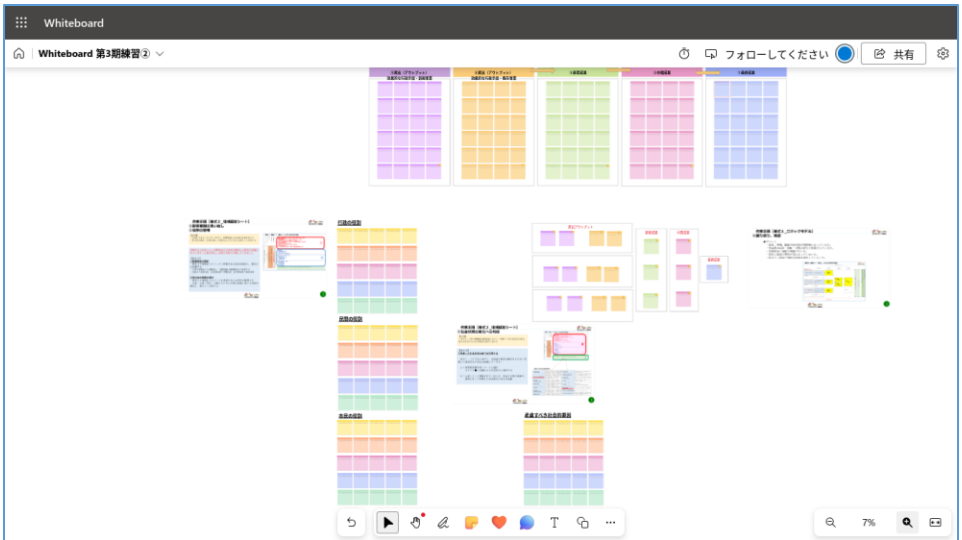
チャネル、ファイルの種類
アクセス権限：全職員

重点施策1-1 投稿 ファイル Notes

+ 新規 アップロード グリッドビューでの編集

重点施策1-1 > 重点01_一人ひとりの学びの推進

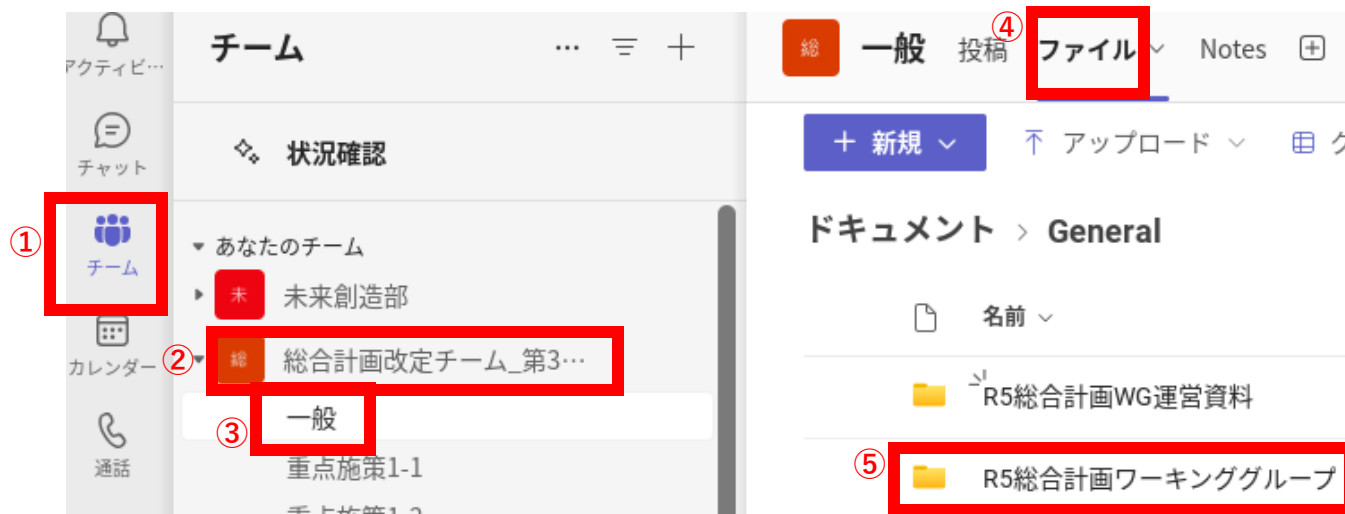
名前	更新日時
重点01_Whiteboard 第3期改訂.whiteboard	6 分前
重点01_様式_1_ロジックモデルシート.pptx	約 1 分前
重点01_様式_2_地域経営シート.pptx	数秒前



様式 1, 2 の作成作業用、共有用ファイルとして活用（係員など多くの意見を集約、共有可能）

様式 1, 2 を作成、提出

R5総合計画WGの成果物を参照する場所



ドキュメント > General > R5総合計画ワーキンググループ

名前	更新日時
第2回WG_ロジックモデル練習	6 時間前
第3回WG_ロジックモデル検討過程・...	6 時間前
第4回WG_ロジックモデル①②_成果物パワポ	6 時間前
テスト.xlsx	14:52 (火曜日)
総合計画第3期計画構成(検討).onetoc.url	3 時間前

【R5総合計画WG 参照ファイル（場所）】

- ①チームタブ
- ②総合計画策定チーム
- ③一般を押下
- ④ファイルタブ押下
- ⑤R5総合計画WGフォルダ
- ⑥総合計画第3期計画構成（検討）
ファイルリンク
※Onenoteファイルが開きます

(参考) 作業手順【様式1_ロジックモデル】

①最終成果を議論して定める

①付箋を活用して意見出ししてください

※質より量が大切、多くの方の意見を共有できると良い

付箋を選択し、ペンボタンをクリックすると入力できます

入力者の名前が表示されます

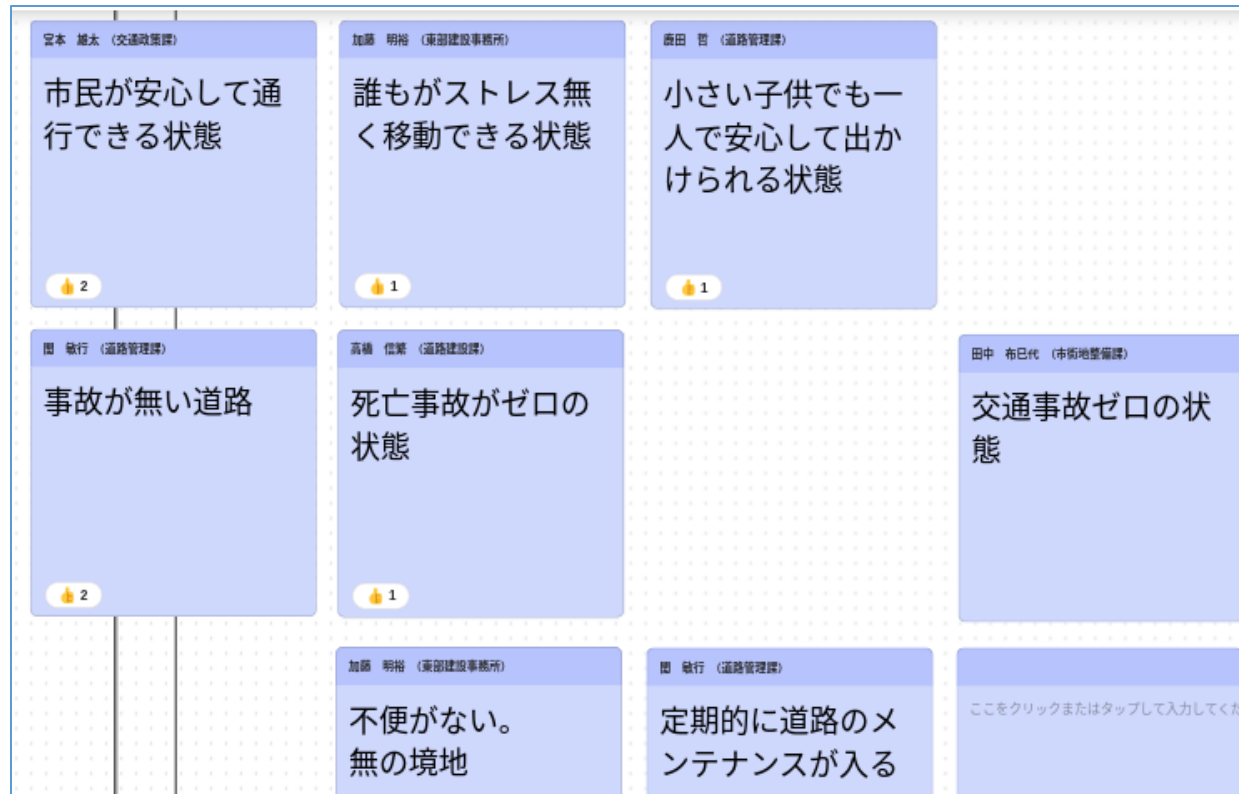
いいね！で賛同

②意見を確認して自分がいいなと思うものに「いいね！」で賛同しましょう

③上記①、②を踏まえて最終成果「●●が・・・している状態」はなにかを議論してください

「安全・安心で円滑な道路環境整備の推進」について協議中のホワイトボード画面

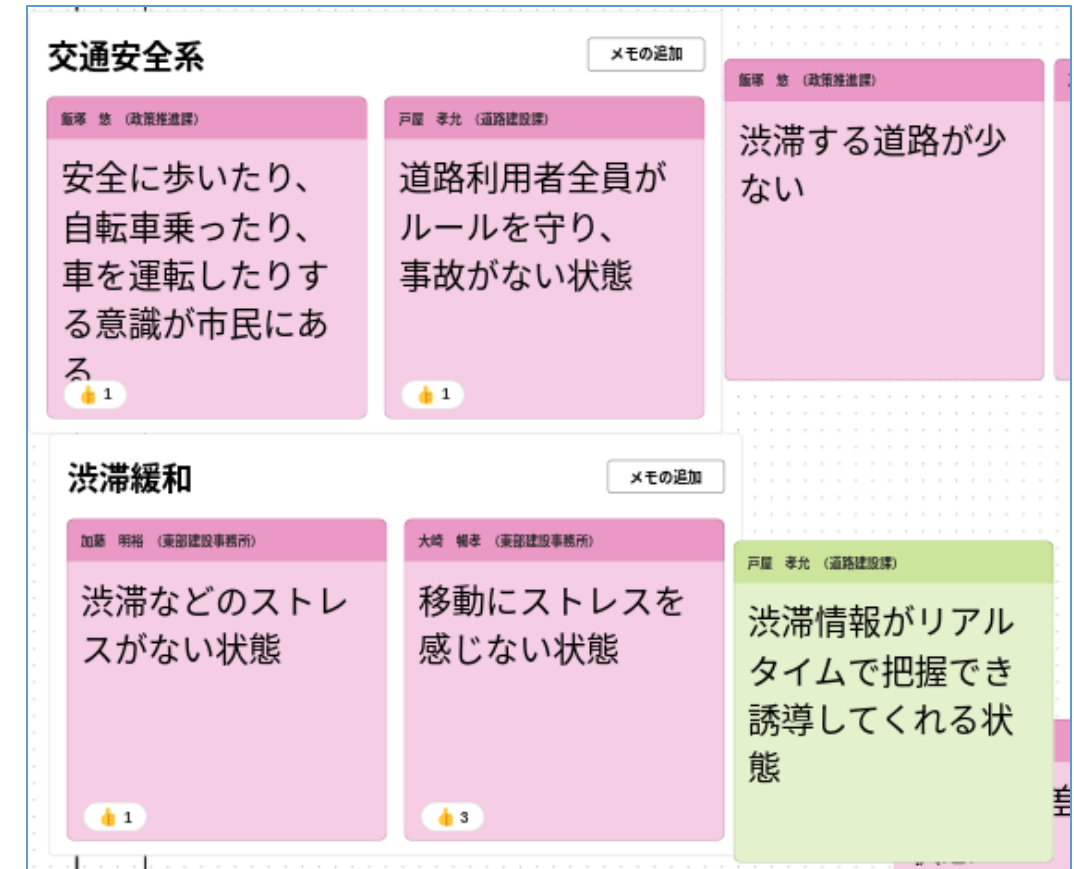
【最終成果】最終的に目指す姿をみんなで意見出し



A whiteboard with a grid of blue sticky notes. Each note contains a goal and is attributed to a specific person. The goals are:

- 宮本 雄太 (交通政策課): 市民が安心して通行できる状態 (2 thumbs up)
- 加藤 明裕 (東部建設事務所): 誰もがストレス無く移動できる状態 (1 thumb up)
- 森田 哲 (道路管理課): 小さい子供でも一人で安心して出かけられる状態 (1 thumb up)
- 田中 敬行 (道路管理課): 事故が無い道路 (2 thumbs up)
- 高橋 信繁 (道路建設課): 死亡事故がゼロの状態 (1 thumb up)
- 田中 布巳代 (市街地整備課): 交通事故ゼロの状態
- 加藤 明裕 (東部建設事務所): 不便がない。無の境地
- 田中 敬行 (道路管理課): 定期的に道路のメンテナンスが入る

【中間成果】分類別で整理して具体化



A whiteboard with sticky notes organized into two main categories: '交通安全系' (Road Safety) and '渋滞緩和' (Congestion Relief). Each category has a 'メモの追加' (Add Memo) button.

交通安全系

- 飯塚 悠 (政策推進課): 安全に歩いたり、自転車乗ったり、車を運転したりする意識が市民にある (1 thumb up)
- 戸屋 孝允 (道路建設課): 道路利用者全員がルールを守り、事故がない状態 (1 thumb up)
- 飯塚 悠 (政策推進課): 渋滞する道路が少ない

渋滞緩和

- 加藤 明裕 (東部建設事務所): 渋滞などのストレスがない状態 (1 thumb up)
- 大崎 暢孝 (東部建設事務所): 移動にストレスを感じない状態 (3 thumbs up)
- 戸屋 孝允 (道路建設課): 渋滞情報がリアルタイムで把握でき誘導してくれる状態